



千秋公園のお堀でスケート。「う～、さび～」

あきたノスタルジー

秋田の昔を、写真で振り返ります。

昭和30年代の千秋公園のお堀。
当時のスケート場は、雪国ならではの天然リンクでした。
広いお堀の氷上を学生服姿でスイスイ滑る子どもたち。
コートやジャンパーなしではちょっと寒そうですね。
千秋公園のお堀でスケートをするようになったのは、明治の終わりごろ。
秋田中学、秋田師範学校のアイスホッケー、スピード部などもここで活躍し、
秋田県のスケート発展にはなくてはならない競技場でした。
ところが、この30年代ごろからお堀は氷らなくなり、
スケートができなくなってしまいました。
昔はもっと寒かったんですね。

千秋美術館企画展 安井賞40年の軌跡

2月20日(木) 3月23日(日)

*アトリオンの保守・点検のため2月22日(土)・23日(日)は臨時休館します

一般600円 高・大学生400円

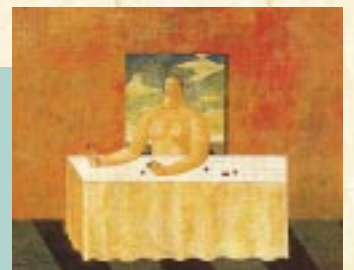
問い合わせ 千秋美術館 ☎(836)7860

具象的傾向の作品を対象に、
新人の登竜門として多くの洋画家を輩出してきた安井賞。第40回をもって歴史を閉じた安井賞の足跡を作品72点でたどります。

記念講演会... 3月9日(日)午後2時～

トークセッション... 3月16日(日)午後2時～

ギャラリートーク... 2月26日(水)、3月2日(日)・15日(土)
いずれも午後2時～



「室内楽」有元 利夫 1980年
東京国立近代美術館蔵